令和７年度採用
山梨県公立学校教員選考検査

高等学校・地歴（日本史）問題

「始め」という合図があるまで，このページ以外のところを見てはいけません。

注　　意

1　この問題は５問６ページで，時間は60分です。

2　解答用紙は，別紙で配付します。「始め」の合図で始めてください。

3　解答は，それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。

4　「やめ」の合図があったら，すぐやめて係の指示に従ってください。

5　解答用紙を持ち出してはいけません。

令和７年度採用　山梨県公立学校教員選考検査

高等学校　地理歴史（日本史）

1　次の（1）～（10）の問いに答えよ。

（1）　太平洋東部で数年に一度海面水温が高くなり，数か月間継続する現象を何というか，記せ。

（2）　河川沿いに形成される階段状の地形を何というか，記せ。

（3）　従来のガス田以外から生産されるために非在来型の化石燃料であるといわれ，地下数千メートルの頁岩層から採掘される天然ガスを何というか，記せ。

（4）　フランク王国の国王として西ヨーロッパの統一に成功し，800 年にローマ教皇からローマ皇帝の帝冠を与えられた人物は誰か，記せ。

（5）　清の時代に，広州での外国船貿易を独占した特許商人の組合を何というか，記せ。

（6）　第一次世界大戦中にイギリス・フランス・ロシアの三国で結ばれた，オスマン帝国領の分割についての秘密協定を何というか，記せ。

（7）　1992 年から行われた発掘調査により，縄文時代の前期から中期にかけての大規模な集落跡が見つかった青森県青森市の遺跡を何というか，記せ。

（8）　江戸幕府によって実施され，自らの檀家であることを寺院が証明する制度を何というか，記せ。

（9）　女性解放運動を推進し，雑誌『青鞜』創刊号に「元始，女性は実に太陽であった。」と記した人物は誰か，記せ。

（10）　2016 年の国民投票の結果，2020 年に EU を離脱した国はどこか，記せ。

2　次の（1），（2）の問いに答えよ。ただし，それぞれ指定した字数で記せ。

（1）　旧里帰農令（1790 年）の内容について，この法令が出された背景も含めて 100 字程度で説明せよ。

（2）　治安維持法の改正（1928 年）について，改正前と比べて改正後に大きく変わった点と，その改正がどのような手続きを経て行われたかを，90 字程度で説明せよ。

3　A～Cに関して，（1）～（12）の問いに答えよ。

A　文武天皇の命により，刑部親王や①藤原不比等らが中心になり編纂に当たっていた大宝律令が701年に完成し，律令制度の仕組みが整った。

中央行政組織には，神々の祭祀をつかさどる［ a ］と行政全般を統括する太政官の二官があり，太政官のもとでは八省が政務を担当した。一方，地方は畿内・七道に行政区分され，国・郡・里が置かれて，それぞれ国司・郡司・里長が任じられた。そのほか，京には左・右京職，難波には摂津職，外交・軍事上の要地である九州北部には，西海道を統括する［ b ］がおかれた。これらの諸官庁に勤務する官吏は能力や功績に応じて位階を授けられ，その位階に応じた官職に任じられた。位階・官職に応じて給与が与えられる一方で，民衆に課される調・庸・雑徭などの負担は免除された。とくに一定の位階を持つ貴族の子や孫は②蔭位の制によって位階を授けられた。

このような律令制度の仕組みは，社会の変化に応じて新たに出された法令によって③変容していった。

（1）　文中のa，bに当てはまる機関の名称を，それぞれ記せ。

（2）　文中の下線部①について，この人物の父で，中央集権国家建設を目指した政治改革で中心的役割を果たした人物を記せ。

（3）　文中の下線部②について，この制度の目的を簡潔に説明せよ。

（4）　文中の下線部③について，勘解由使や蔵人頭などのように，令に定められておらず，のちに新たに設けられた官職をなんというか，記せ。

B　次の年表は，11世紀～13世紀の主な出来事をまとめたものである。

年	出来事
1017	④藤原頼道が摂政となる。
	⇕ W
1086	⑤白河上皇が院政をはじめる。
	⇕ X
1167	⑥平清盛が太政大臣となる。
	⇕ Y
1192	源頼朝が征夷大将軍となる。
	⇕ Z
1274	文永の役が起こる。

（5）　年表中の下線部④について，この人物が1053年に建立した，仏師定朝の手による阿弥陀如来像を安置した阿弥陀堂の名称を記せ。

（6） 年表中の下線部⑤について，院の御所の警備のためにおかれた組織の名称を記せ。

（7） 年表中の下線部⑥について，平清盛は政権の経済的基盤とするために日宋貿易を推進し，宋からは宋銭・陶磁器・香料・薬品・書籍などが輸入された。一方，日本から宋に輸出された主なものを，次のア～エから二つ選び，記号で答えよ。

ア 茶　　イ 金　　ウ 硫黄　　エ 木綿

（8） 年表中のZの期間に，親鸞が説いた悪人正機説の内容を30字程度で簡潔に説明せよ。その際，「煩悩」という語句を必ず一度は使い，最初に使用した箇所には下線を付せ。

（9） 次の史料Ⅰ～Ⅲ中の傍線部は，年表中のW～Zのどの期間の出来事か。それぞれ選び，記号で答えよ。

史料Ⅰ

・・・二品、家人等を簾下に招き、秋田城介景盛を以て示し含ませて曰く、「皆心一にして奉るべし。是最後の詞なり。故右大将軍、朝敵を征罰し、関東を草創してより以降、官位と云ひ俸禄と云ひ、其の恩、既に山岳よりも高く、滄渤よりも深し。報謝の志浅からむや。而るに、今逆臣の讒に依りて、非義の綸旨を下さる。名を惜しむの族は、早く秀康・胤義等を打ち取り、三代将軍の遺跡を全ふすべし。・・・

史料Ⅱ

・・・水無月のころ、にはかに都遷り侍りき。いと思いの外なりし事なり。おほかた、この京のはじめを聞ける事は、嵯峨の天皇の御時、都と定まりにけるより後、すでに四百余歳を経たり。ことなるゆゑなくて、たやすく改まるべくもあらねば、これを世の人安からず憂へあへる、実にことわりにも過ぎたり。されど、とかくいふかひなくて、帝より始め奉りて、大臣・公卿みな悉く移ろひ給ひぬ。・・・

史料Ⅲ

・・・延久ノ記録所トテハジメテヲカレタリケルハ、諸国七道ノ所領ノ宣旨・官符モナクテ公田ヲカスムル事、一天四海ノ巨害ナリトキコシメシツメテアリケルハ、スナハチ宇治殿ノ時、一ノ所ノ御領御領トノミ云テ、庄園諸国ニミチテ受領ノツトメタヘガタシナド云ヲ、キコシメシモチタリケルニコソ。・・・

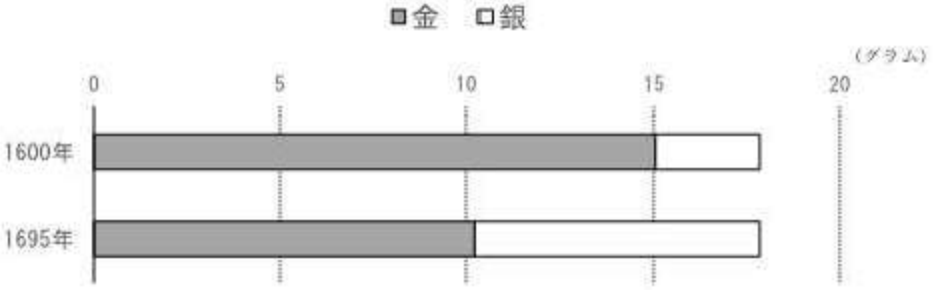
C 17世紀後半からの1世紀のあいだに，小規模な経営を基礎とする⑦農業や手工業を中心に，その生産力は著しく発展した。また，⑧三都を中心に全国を結ぶ交通網が整えられ，⑨近世の社会・経済・文化は成熟をとげた。

(10)　文中の下線部⑦について，次の文章は，農業の発展の背景について説明したものである。ア～ウに適する語句を，それぞれ記せ。

> 財政の基礎となる米の増産を望む幕府や諸藩は積極的に（　ア　）を行い，耕地が拡大した。そして，深耕が可能な（　イ　）や，こき箸に代わる脱穀具としての千歯扱など新しい農具が普及し，また肥料として干鰯・〆粕などの金肥が用いられるようになった。加えて，宮崎安貞の『（　ウ　）』が著されるなど，農業技術に関する知識も広まるなどして，18 世紀初めには石高は大幅に増加した。

(11)　文中の下線部⑧について，出羽酒田を起点として江戸に至る東廻り海運・西廻り海運のルートを整備し，江戸と大坂を中心とする全国規模の海上交通網を完成させた人物を記せ。

(12)　文中の下線部⑨について，下のグラフは 1600 年と 1695 年における小判 1 両を構成する金属の重量を示したものである。1600 年と比べたときの 1695 年の小判の特徴について，そのように変化した理由も含めて 120 字程度で説明せよ。その際，「財政」という語句を必ず一度は使い，最初に使用した箇所には下線を付せ。



（『日本通貨変遷図鑑』により作成）

4　A～Cに関して，（1）～（6）の問いに答えよ。

A　次の風刺画は，大日本帝国憲法の成立の経緯に関連したものである。



（1） 風刺画について説明した次の文中のアには国名を，イには人物名を，それぞれ記せ。なお，同じ記号には同じ語句が入るものとする。

風刺画中の額の中に描かれた人物は（ ア ）の宰相ビスマルクで，（ ア ）の憲法を範として大日本帝国憲法の草案を作成した（ イ ）が，その前にひざまずいて新年の挨拶をしているところを風刺したものである。



B 第一次世界大戦の主戦場から遠く離れた日本は，大戦の間に貿易によって多大な利益を得た。①諸産業が発展し，空前の好況が資本家を潤して成金を生み出した。大戦による急激な経済の発展は，工業労働者の増加と人口の都市集中を通じて米の消費量を増大させたが，寄生地主制のもとでの農業生産の停滞もあり，米価などが上昇し，都市勤労者や下層農民の生活が困窮した。1918年，シベリア出兵を当て込んだ米の投機的買占めが横行して米価が急騰すると，富山県での米価高騰に対する漁村の主婦たちの蜂起を機として，②全国的な暴動に発展していった。

（3） 文中の下線部①について，次のア～ウの各文に適する産業名を（ ）中のa～cからそれぞれ一つ選び，記号で答えよ。

ア 戦争景気のアメリカ市場へ輸出が急増した。
イ 戦争のために後退したイギリスに代わり，アジア市場へ進出した。
ウ ドイツからの輸入が途絶えたため，国内市場向けに新興企業が発展した。

（ a 化学工業 b 製糸業 c 紡績・綿織物業 ）

（4） 文中の下線部②について，この暴動による国内政治への影響を 70 字程度で簡潔に説明せよ。その際，「政治参加」という語句を必ず一度は使い，最初に使用した箇所には下線を付せ。

C 1951 年 9 月，日本と 48 か国のあいだで [a] 条約が調印された。翌年 4 月，この条約の発効によって国際社会に復帰した日本は，各国との対外関係の回復に努めた。吉田内閣は③アメリカとの関係強化を推進しようと，1954 年に [b] 協定を結んで，アメリカの経済的・軍事的援助を受けるかわりに，自衛力の増強を義務付けられ，保安隊・海上警備隊を統合し，航空隊も加えて自衛隊を発足させた。

（5） 文中の a，b に当てはまる語句を，それぞれ記せ。

（6） 文中の下線部③について，1960 年の新安保条約が 1951 年に締結された旧安保条約と内容として異なる点を二つあげよ。

5 次の高等学校学習指導要領に関する問いに答えよ。

高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）地理歴史科の「日本史探究」の「C 近世の日本と世界」において，「(3)近世の国家・社会の展開と画期」を扱うとした場合，あなたならどのような学習指導を展開するか，主題と問いを設定し，社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせるための工夫を取り入れた学習指導の展開例を記せ。その際，次の資料 I を活用して，学習指導を展開せよ。

資料 I 19 世紀前半の尾張国における綿織物生産の様子



※印のところは記入しない

受検番号		氏名		※	

切り取らないこと

令和７年度採用　山梨県公立学校教員選考検査　　※

高等学校　地理歴史（日本史）　解答例

1

(1)	エルニーニョ現象	(2)	河岸段丘	(3)	シェールガス
(4)	カール大帝	(5)	公行	(6)	サイクス・ピコ協定
(7)	三内丸山遺跡	(8)	寺請制度	(9)	平塚らいてう
(10)	イギリス	②×10			

2

(1)	飢饉で危機に陥った農村を復興することによって幕府の財政基盤を立て直し，打ちこわしを受けた江戸の治安問題を解決するために行われた寛政の改革における都市政策の一つで，江戸に流入した没落農民の帰村や帰農を奨励した。(104字)　④
(2)	国体の変革を目的とする結社の組織者に対する最高刑が懲役から死刑となり，また協力者にも処罰対象が拡大された。議会では改正法案が成立しなかったために，緊急勅令によって改正された。(87字)　④

3

(1)	a	神祇官　②	b	大宰府　②	(2)	中臣(藤原)鎌足　②	
(3)	貴族層を維持すること。　③				(4)	令外官　②	
(5)	平等院鳳凰堂　②				(6)	北面の武士　②	
(7)	イ	ウ	③ 完全解答				
(8)	煩悩の深い人間こそが，阿弥陀仏の救いの対象であるという考え。(30 字)　③						

（裏面に続く）

(9)	Ⅰ	Z　①	Ⅱ	Y　①	Ⅲ	W　①					
(10)	ア	新田開発　②	イ	備中鍬　②	ウ	農業全書　②					
(11)	河村瑞賢　③										
(12)	鉱山での金・銀の産出量の低下によって収入が減り，また明暦の大火からの復興費用などによって支出が増加したことで幕府の財政が悪化したため，幕府の収入の増加を意図して小判が改鋳されたことで，1600 年と比べて金の含有量の低い小判となっている。(115 字)　④										

4

(1)	ア	プロイセン(ドイツ)③	イ	伊藤博文　③	(2)	イ　③					
(3)	ア	b　①	イ	c　①	ウ	a　①					
(4)	暴動の責任を追及された寺内内閣が総辞職し，国民の政治参加の拡大を求める世論の力の大きさを背景に，初の本格的政党内閣である原敬内閣が成立した。(70字)③										
(5)	a	サンフランシスコ平和　③	b	ＭＳＡ　③							
(6)	アメリカの日本防衛義務の明確化　②			在日アメリカ軍の日本及び極東での軍事行動に関する事前協議　②							

5

主題を「近世後期における産業の発達」とし，「近世後期における産業の発達には，どのような意味があったのだろうか」という問いを設定する。

資料Ⅰを提示して，「この絵図で，綿織物はどのように生産されているだろうか。またそれは，従来の織物生産とどのように違っているのだろうか」といった推移や展開を考察するための問いを立て，19世紀前半には大坂や尾張，北関東などでは賃金労働者の分業と協業に基づく工場制手工業がみられたことをおさえる。次に「工場制手工業のような産業の発達は，幕藩体制にとってどのような意味を持ったのだろうか」という事象の意味や意義，関係性などを考察するための問いを立て，農業生産から年貢を徴収することによって成り立つ幕藩体制との関係について，多面的・多角的に考察する学習を展開する。

このような学習活動を通して，幕藩体制の変容の理解を促していく。

⑩